

ならけん
奈良県

こどもまんなか社会を
つくるために

みなさんのご意見を
お聞かせください!





ならけん ならけん みらいせんりやく
奈良県では、「奈良県こどもまんなか未来戦略」

をつくっています。

ならけん みらいせんりやく
「奈良県こどもまんなか未来戦略」とは、こども
たちがもっと楽しく、幸せに、希望をもって成長
できる社会をつくるために、地域や社会のみな
さんと協力しながら取り組んでいくことを書いた
たものです。

わかもの おも きぼう
こどもや若者のみなさんの思い、希望、なやみ、
いけん き いっしょ しゃかい
意見を聞きながら、一緒に社会をつくっていくこと
が大切だと考えています。

げんざいさくせいちゆう ならけん みらいせんりやく
現在作成中の「奈良県こどもまんなか未来戦略」
しょうかい いけん き
を紹介しますので、たくさんの意見を聞かせてく
ださい。



ならけん
奈良県では、こどもまんなか社会しゃかいをつくって
いくために、次のつぎ **9つ** こののことを大切にします。

1 わか ひと こそだ ひと
若い人や子育てこどもをしている人たちの
収入しゅうにゅうが上がるあるようにします。

わか ひと こそだ ひと しゅうにゅう
若い人や子育てこどもをしている人たちの収入が
すく いく
少ないいとされています。

しゅうにゅう すく じぶん
収入しゅうにゅうが少ないすくので、自分のじぶんしたいことが
できなかつたり、結婚けっこんやこどもこどもを持つもことを
あきらめてしまう人ひともいます。

わか ひと こそだ ひと きゅうりょう
若い人や子育てこどもをしている人たちのお給料きゅうりょう
あ
が上がるあようにしたり、働きやすいはたらようにし
たりします。



2

じょせい だんせい だれ しごと
 女性も男性も、誰もが仕事だけではなく、
 家事・子育て・趣味・遊びなどを希望
 どおりできるように、働きやすい職場
 をつくっていきます。

だれ はたら かじ こそだ
 誰もが、働きたい、家事や子育てをしたい、
 しゅみ あそ たの
 趣味や遊びを楽しみたいといった、いろいろな
 きぼう も
 希望を持っています。

じょせい だんせい きょうりょく しごと かじ じぶん
 女性も男性も協力して、仕事や家事や自分
 のやりたいことができるように、働きやす
 い職場をつくらせていきます。



3

わか ひと あんしん しょうらい
 こどもたちや若い人が、安心して、将来に
 きぼう も い しゃかい
 希望を持って生きられる社会をつくりま

ならけん だんせい そと はたら じょせい いえ
 奈良県では、男性が外で働き、女性が家で
 かじ こそだ かんが ひと
 家事や子育てをするべきだと考えている人が
 おお
 多いです。

でも、そんな決まりはありません。自分の
 しょうらい きぼう も い かた えら
 将来に希望を持ち、どのような生き方を選ぶ
 こじん じゆう
 かは、個人の自由です。

わか ひと しごと しゅっさん こそだ
 こどもたちや若い人が、仕事や出産、子育て
 しょうらい い かた まな
 などで、将来のいろいろな生き方について学
 こそだ たの じんせい
 び、「子育てって楽しそうだ」「こんな人生を
 おく おも しゃかい
 送りたい」と思える社会にします。



4

けっこん にんしん しゅっさん そだ
結婚や妊娠・出産、こどもを育てること
しゃかいぜんたい たす
について、社会全体で助けあいをします。

いろいろ い かた けっこん
 色々な生き方があるなかで、結婚をしたい
 けれどできない人や、赤ちゃんを生またいけ
 れどなかなか妊娠できない人、赤ちゃんが生
 まれたけれど育てるのが大変だと感じている
 ひと
 人がいます。

ひと こま とき
 そうした人たちが困っている時に、いつでも
 そうだん
 相談ができるようにします。

けっこん にんしん しゅっさん そだ
 結婚や妊娠・出産、こどもを育てることな
 ど、人生の中の大切な出来事について、助け
 じんせい なか たいせつ できごと たす
 てほしいと思った時に、社会全体で助けあい
 おも とき しゃかいぜんたい たす
 ができるようにします。



5

こま 困っている子どもや ほんごしゃ ほうごしゃ そうだん 保護者の相談に
 のって、もって手助けします。

かそく せわ
 ふだんから家族のお世話などをしている
 こども（ヤングケアラーといいます）など、
 こま かか
 困りごとを抱えているこどもたちがいます。

がっこう かえ せわ
 学校から帰っても、お世話などのために
 あそ べんきょう じかん
 遊んだり勉強したりする時間をとることが
 むずか
 難しいです。

ほんごしゃ まわ ひと こま
 こどもや保護者や周りの人が、困りごとを
 かんたん そうだん
 いつでも簡単に相談できるようにします。

あそ べんきょう
 そして、おうちで遊んだり勉強したり、こども
 たちひとりひとりのやりたいことができる
 ように、てだす
 手助けをします。



6

せいちょう
 こどもたちがすこやかに成長できるよう、
 せんせい ほいくし てだす
 先生や保育士さんたちの手助けをします。

がっこう せんせい ほいくし しごと
 学校の先生や保育士さんの仕事がたくさん
 あそ はなし き
 あり、こどもたちと遊んだり話を聞いたりす
 じかん すく
 る時間が少なくなっています。

いそが たいへん
 とても忙しくて大変なので、やめてしまっ
 せんせい ほいくし
 たりする先生や保育士さんもいます。

じかん じゅうぶん も
 こどもたちとの時間を十分に持てるよう、
 せんせい ほいくし てだす
 先生や保育士さんたちの手助けをします。



7

びょうき しゅっさん とき あんしん そうだん
 病気や出産などの時も安心して相談や
 ちりょう
 治療などができるようにします。

にんぷ そうだん あんしん
 妊婦さんがいつでも相談できたり、安心して
 あか う けんこう せいちょう
 て赤ちゃんを生めたり、こどもの健康や成長
 そうだん
 のことを相談したりできるようにしてほしい
 ねが も ひと
 という願いを持つ人がたくさんいます。

びょういん かね はら
 病院などでかかったお金がすぐに払えなく
 こま
 て困っている人もいます。

ねが あんしん
 そうした願いをかなえ、いつでも安心して
 そうだん ちりょう
 なやみごとを相談したり、治療などができる
 ようにしていけます。



8

あそ ばしよ かぞく
 こどもたちがのびのびと遊べたり、家族で
 あんしん で
 安心してお出かけできるまちをつくれます。

いえ ちか あそ ばしよ
 家の近くに遊べる場所がなかったり、おむつ
 ばしよ あか つ
 をかえる場所がないため、赤ちゃんを連れて
 そと で ひと しょう
 外に出かけにくい人がいます。また、障がい
 あそ ばしよ すく
 あるこどもたちが遊べる場所が少なかったり
 します。

だれ あんしん あんぜん じゆう
 誰もが安心して安全に自由にのびのびと
 あそ あか
 遊ぶことができ、赤ちゃんにミルクをあげた
 ばしよ ふ
 り、おむつをかえたりする場所を増やすなど、
 かぞく あんしん で たの
 家族で安心してお出かけを楽しむことができ
 るまちをつくれます。



9

わか ひと いけん き
 こどもや若い人の意見をよく聞いて、
 みらい む と く いっしょ
 未来に向けて取り組んでいくことを一緒
 かんが
 に考えていきます。

いま しゃかい おとな めせん
 今までは、社会のしくみは大人の目線で
 かんが
 考えていました。

おとな めせん わか ひと
 でも、大人の目線では、こどもや若い人の
 ほんとう ねが
 本当にしたいことや願いがわからないことが
 あります。

しゃかい
 こどもまんなか社会をつくっていくために、
 わか ひと いけん き みらい
 こどもや若い人の意見をよく聞いて、未来に
 む と く いっしょ かんが
 向けて取り組んでいくことを一緒に考えて
 いきます。





令和6年1月

